

がんばるバイクショップの 情報マガジン

ヤマハニュース

# Yamaha News



ニューモデル動向特集●TRX850

## ユーザー像に迫る!

ハローナイスショップ●YSP成城

## ホットスペース活用法

YAMAHA NEWS●インタビュー5

## 釣船・八平丸

1995 No381  
**5**  
M A Y

新緑に包まれたワインディングロードに、おだやかな陽光をまひた街にTRXサウンドがこぼれまわっている。今、バイクが光り、ライダーが輝く春、真っ只中。TRX850の手前だ。



拝見！隣のお店 このアイデア

## ハローナイスショップ

YSP成城

東京都世田谷区（山口玩一社長）

# ホットスペース活用術

商品展示①「流れる水」がテーマ



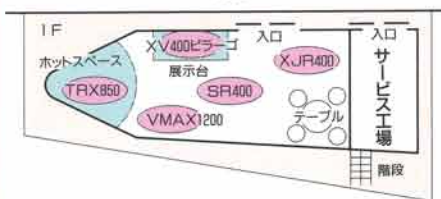




## YSP成城スポーツ館

一昨年、YSP成城さんのショールームの向かいに新築された新店舗。地下1階、地上3階の建物に、ショールームとサービス工場が入っている。23坪、しかも三角地という限られた敷地を逆手にとった船形の店舗が特徴。

道路



スポーツ館の壁面には、探光を兼ねたロールアップ式のタペストリーを設置。商品のイメージに合わせて使い分ける



スポットライトは可動式。これはディスプレイの自由度を高めるためのアイデア



「見て触って、乗れるショップを目指したい」と山口社長

道路と道路に挟まれたわずか23坪の土地。この二等辺三角形の敷地にそびえる3階建ての建物が、YSP成城さんのショールーム、通称「スポーツ館」だ。敷地の形状に合わせて店舗構えはまるで豪華な客船のようである。「ヤマハの専売店である以上、少なくともヤマハスポーツモデルに関しては、すべて展示されているのが理想だと思うんです。ただ、本店のショールームだけだとスペース的に不可能だったので、一昨年、新たにスポーツ館をオープンさせました」(山口玩一社長)

その船のような建物のちようど船首部分にあたる空間が、右ページに掲載したホットスペース。季節に合わせて、その時点でもっとも話題豊富なニューモデルを展示するスポットである。交通量の多い道路に鼻先を向け、せり出すように展示されたTRXはアピール度も抜群だ。

「観葉植物と春物のアパレルを使って、落ち着いた感じのあるディスプレイにしてみました。モデルによってはもっと派手に飾りつけることもあるんですが、TRXの場合は商品自体の作り込みをじっくり見ていただきたいんで、あえてシンプルに飾っています。暗くなってもスポットライトは点けていますから、会社帰りのビジネスマンや学生さんがよく立ち止まって眺めていますよ」

しかし、TRXがこのホットスペースに飾られている期間はわずか2週間足らず。これを過ぎるとスポーツ館全体のディスプレイを変更し、次のモデルが飾られることになる。「理由のひとつにはスペースの問題があるんです。確かにあの場所は外に向かってアピー

ルするには一番いいんですが、いざ店内に入ると店の一番奥になってしまおうので、お客さんがそこまで足を進めないんですね。見ることはできても、触れない——これでは片手落ちだと思っんです。ですから一定の期間、外に対して存在のアピール行なった後は、次のステップとして手を伸ばせば触れられる位置に移動する。これの繰り返しをしています」

山口社長によると、TRXの次にはXJR1200がホットスペースを飾ることになるそうだ。

「ただ、もっとも大きな理由は別にあるんです。ほら、流れている水は腐らないって言いますよね。あれと同じで、外からみて展示車が定期的に変わっていると、お客さんから見えて、おっ売れてるな——って感じに映ると思うんです。簡単に言ってしまうえば、展示車両を回転させて、いつでも新鮮なショップをアピールしたいということです」

フレッシュなイメージを保つために、ある時は「オフロードモデルだけ」を展示したり、またある時は「オーバー750だけ」をスポーツ館に集めることもあるという。毎日お店の前を通る人々にも新鮮な印象を持ってもらうためのアイデアだ。

「だから、どんな商品展示にも合わせられるように、店の内装にはかなり気を遣ったつもりです。たとえばロールアップ式のタペストリーなんですけど、商品の性格に合わなければ巻き上げてしまえばいい。他にも、スポットライトを可動式として、あらゆるディスプレイに対応できるようにしています。すべてが店を新鮮に保つためのアイデアなんです」





国産ビッグバイク市場に、新しいジャンルを切り拓いたTRX850。大型免許制度改正を控えた今、TRXは市場にどう受けとめられているのか？ さまざまなお客さまのインタビューを通じてその魅力や購入までの動機、過程を探り、TRXユーザー像に迫ってみた。

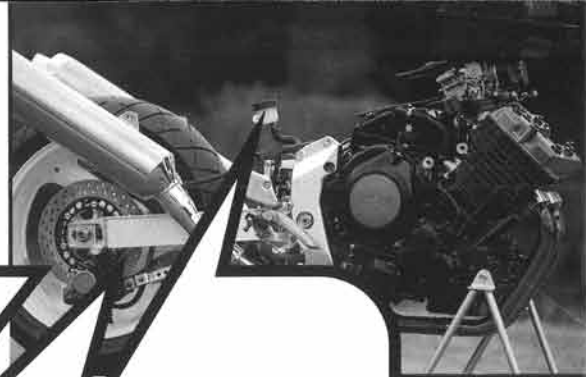


迫る！



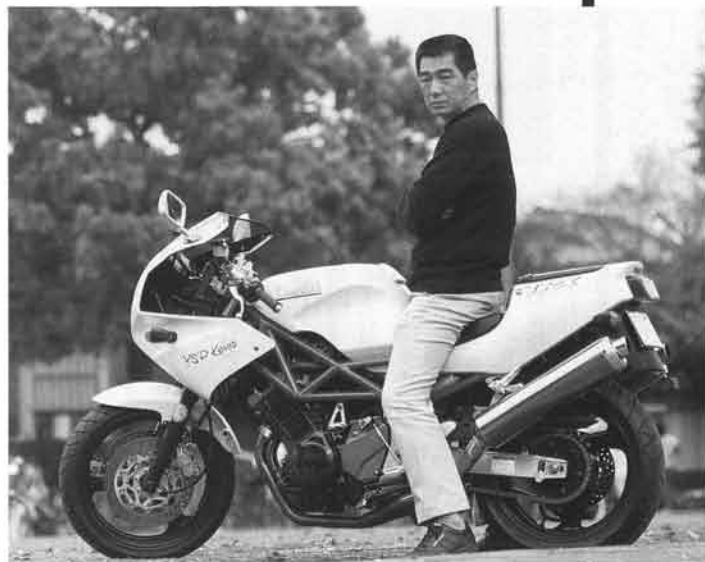
# TRX850動向 ユーザー像に





米本秀敏さん  
(千葉県浦安市・45歳・会社役員)

# セッティングに敏感なバイクだから スポーツランがずっと楽しくなった



## 私

がバイクに乗り始めて、もうかれこれ30年くらいになるのかな。その間に30台以上のバイクと付き合ってきたし、今も5台くらい持っているんですけど、もともとはツインが好きで、国内のメーカーから出てくるものをもう何年も待ってたんですよ。もちろん、作ってくるならヤマハだろうとは思っていましたがね。だからTRXは、私にとって待ちに待った、そして出るべくして出たモデルなんです。

TRXをはじめて知ったのは、そう、1月だったかな、筑波サーキットで開催された『バトル・オブ・ザ・ツイン』を観に行ったんです。その時、平(忠彦)さんがTRXでデモランをやったでしょ？ いやあ、久しぶりにドキッとしましたよ。最近では、D T1以来好きだったオフロード車ばかり乗ってたんですが、心待ちにしていたビッグツインが突然目の前に現れたんで、これは買うしかないゾ、と……。

それで、帰ったらさっそくTRXを注文しましたよ。ツーリング？ もう行ってきましたよ。慣しを兼ねて、富士山から伊豆半島方面へ。

特に伊豆スカイライン周辺は、昔からずいぶん通いつめているんで、コーナーのひとつひとつまで正確に覚えていたんですよ。だから、TRXを思う存分走らせるにはちょうどいい場所なんです。それで、走りながら何度もパーキングエリアに入ってはセッティングを繰り返して、じっくり自分の好み近づけていきました。なにしろ、スポーツランを楽しむために買ったバイクですからね。

まずはポジション。ステップ位置を変えてハンドルの角度を少しだけ絞りました。これは好みの問題なんですけど、とてもしっくりするようになりましたね。それと足まわりなんですけど、ちょっとサスを固めに変更しました。ノーマルも悪くないんですけど、私にはややソフト過ぎる感じがしたんで……。いずれにしてもTRXの面白さのひとつは、こうやって自分でセッティングをした結果が簡単に体感できることだと思います。とても素直で分かりやすいバイクなんです。

今まで本当にたくさんバイクを乗り継いできましたが、10年間飽きずに乗れるバイクはXS650とか数えるほどしかない。でも、TRXならそれ以上の長いつき合いができてほしいです。





# 専門誌で見た「T・X・R」が、僕を限定解除に向かわせた

**実**

はね、僕、T・R・Xをオーダーした時は、まだ中型免許のままだったんです。もちろん、今はちゃんと限定解除してま

よ！取れたのは一昨日だったけど……。予約を入れたのが2月の末。やっと免許を手にしたのが4月7日ですよ。その間、登録がすんだT・R・Xは、昨日までずっとお店で僕が迎えに来るのを待っていました。

なんでそうまでして？ってよく聞かれるけど、きっかけは『ヤングマシン』誌のスクープ記事でした。今となっては笑い話ですけど、「ヤマハからビッグツイン、T・X・R誕生」という記事が載ったのを見て、即予約を入れたんです。

それまでも、限定解除したいとは思ってたんですけど、いつでも取れると思うとなかなか腰が上がらなかつたんです。それに、たとえ免許を取ったとしても特別乗りたいたバイクありませんでした……。そんな時に雑誌を見て、T・R・Xの発売を知ったわけです。で、予約を入れ

ちゃえば自分を追いつめられるかな、と(笑)。言ってみれば限定解除の動機づけですよ。

もちろん、T・R・Xが魅力あるバイクでなきゃこんなことしてませんけどね。

最近まで乗っていたのは、4気筒のスポーツ車。これといって不満はなかったんですが、反面、面白味もなかった。だからこそ、雑誌で読んだ「乗って楽しいビッグツイン」というフレーズが心に引っかかったんです。

限定解除は、結局7回目の試験で合格しました。それまでは、失敗するたびにシヨップに顔を出して、報告かたがた自分のT・R・Xを撫でるんです。「次こそ合格してくるからな、待ってるよ」これがずいぶん励みになりましたね(笑)。

それで、ようやく昨日、はじめてT・R・Xに乗ったんですが、その時「乗って楽しいビッグツイン」っていうことばの意味がよくわかりました。具体的に言う、前の4発の時はバイクに乗せてもらって感じる感じだったんですが、T・R・Xは自分で走らせている感じが強い。確かに乗って楽しいですよ。それに軽い！教習所で重いバイクにはかり乗ってたからかもしれませんけど、すごく扱いやすいんです。僕は体が小さいんで、これは嬉しいですね。

当面は通勤で使いますが、それだけじゃもったいないんで、ゴールデンウィークは遠出してみようかと思っています。

## 刈込良幸さん

(東京都葛飾区・20歳・アルバイト)



# オフ一筋のボクが惚れたのは“一体感”とパリダカ生まれのエンジン

## ひろあき 宮田浩聡さん

(岐阜県各務原市・25歳・会社員)





**購**

入を決めたのは、衝動的と言ってもいいほど。実車を目の当たりにして、『これだ』と思ったんです。何より魅かれたのは足つき性。私の身長は154センチなんです。これまでのビックバイクではシートのアノコを抜いた上に3センチも大きな靴をはいて、それでもなおつま先立ちでした。ところがまたがってみたTRXは違う。カタログデータではシート高79センチとなっていますが、シートとタンクの形状がいいせいか無理がなかった。しかもクラッチを握って、そのタッチにも驚いた。軽いです。これなら気軽に日常で乗れて、気が向いたらワインディングにも行ける。女性にも優しいバイクなんです。TRXは。

(麻由美さん)



私にも乗れる「優しさ」と  
走りにごだわる主人の意見が一致!

小瀬木節男さん (岐阜県関市・45歳・会社員)

麻由美さん  
(34歳・主婦)

**こ**

これまで、マルチエンジンのハイパワーマシンを乗り継いできた。でも、日本ではオーバーパワーを持ってあまりしてしまいうことが多い。この年齢になって、ようやく気づいたんです。パワーは必要十分であればいい。その代わり、エンジンフィールだとか、運動性能にかかわる軽い車重とか、そういう要素が大切に思えてきたんです。TRXのツインエンジンは私たちが中年ライダーには懐かしい鼓動を持っていて、自分でエンジンを動かしているという喜びを思い出させてくれますよ。乗って楽しく、そして止めて細部を見てみるとミシユランのタイヤやブレンドのブレーキが入っている。得をした気分させてくれるバイクだね、TRXは。

(節男さん)

**パ**

ワーはありすぎて扱いにくい、このことは2サイクル250ccのオーバーパワーなオフロードバイクに乗っていたときに痛感させられていました。限定解除をしていざ大型のバイクを選ぶときにも、やはりふりまわされないパワーにこだわりました。ここで浮上したのがTRXだったんです。

実車にまたがって、まず気に入ったのは、マシンとの一体感でした。これもオフロードバイクからの教訓なんです。ポジションがよくてマシンと一体になれないと走っていても楽しくない。TRXはタンク形状もよくて、ニードリップしやすかったんですね。フレームのとりまわしもいいせいか、内側のくるぶしも当たる感じが無い。マシンとひとつになれたらいい。オフロードバイクから乗り替えたという異和感がなかったんです。ライダーのことをよく考えたマシンだと思います。

カタログデータで気に入ったのは車重。オフロードライダーってマシンの重量が気になるじゃないですか。重量のわずかな差もオフロードでは大きな影響が出ますから。TRXの重量データを見たとき、これならオンロード初体験の僕でも楽しめるんじゃないかと思っただけです。もちろん元オフロードとしてはエンジンも気になりましたよ。なぜバリタカで鍛えられたエンジンですか。このエンジンなら素性もいいし、何と言っても耐久性がありそうじゃないですか。長い間つきあって楽しい、安心。TRXとはそういうバイクだと思います。







# 特集●TRX850動向 ユーザー像に迫る



田原義和さん

(兵庫県神戸市須磨区・41歳・医師)

納車されて雨の日が続いて、大阪にある会社までの往復80キロが初乗りだったんです。記念すべき初乗りは4月8日でした。いま100キロ走ったところですよ。モトクロスやっていた時、さんざんお世話になったショップだし、久しぶりに顔出したけど、ムードもいいし、近くだしよくちよく立ち寄ってみようと思ってるんですよ。これから一つ楽しみが増えたいですね。

TRXとの付き合いかたですか？ 実は、ちよつと照れますが、TRX買ってからバイク専門誌を購読しはじめたんです。色々、情報ありますよね。で、TRXを少し自分の好みにドレスアップをなんて考えているんです。また、楽しみが増えそうなんですよ…。

## 初対面で血が騒いだ！ 間髪いれず即決でした

ま

ず気に入った、というより飛びついたのでデザイン。次にエンジン。初めてエンジンに火を入れたときの2気筒のあの鼓動。シビレました。毎日、気分よく味わっています。そして、アクセルを開けると地面をカキあげるような加速感。血が騒ぎます。ええ、もちろん満足です。ただ一つだけ不満がある。神戸、いま満足に走れんです。道路が機能してないんですよ。しかたないね。

アレルギー患者をメインに診ている病院を開業しているんですが、自宅から40キロ、普通なら30、40分だが1時間以上かかる。そのクリニックまでの通勤に使用しています。いまのところね。でも昔六甲山をホームグラウンドに走り回っていた仲間が聞きつけて、さっそくツーリングに誘われてまして、行き先さだめず風まかせのツーリングが復活できそうで、楽しみです。

購入のきっかけですか？ 実は阪神大震災の当日、家内が「お父さん、バイクないとアカン」。で、試乗車ナンバーのスクーターを入手して、何とかあの状況でも病院を休業しなくて乗り切ったんです。でも困ったことに私の「バイクの虫」が騒ぎ出してね、久しぶりにバイク専門誌をペラペラ……、そこで見てしまったんですよ、TRXを。

「これやノ」てな感じで、間髪を入れず家内にバイクショップを捜させて、電話で予約、即決即断、即金……。迷っていたらアカんです、こういうのって。ちょうど家族で楽しめるワゴン車を買う予定でしたからTRX1台ぐらいは余裕があった。もつとも「危険な走りしたらすぐ禁止よ」の約束手形つきですけどね。

納車して半月、ちょうど500キロ走りました。病院の車庫に400ccが一台寝ていますが、やつと長く付き合えるバイクにめぐり合いました。家内からは道路が復旧したら売りどばして「なんてキツイことを言われてますけどね、アハハハ」。

なにしろ家内はバイクは危険、一点張り、バイクは乗らない、買わない、欲しがらない—の家庭内「三ない」みたいな環境。それでもあの災害の時、OKが出まして、ここだけの話、災転じて、ですワ。

ここだけの話をもう一つ。納車の翌朝エンジンがさっぱりからんのです。ショップに電話したら「それ、サイドスタンドかかってるやろ」ですって。さっそく恥もかきました。

14歳からバイク乗ってまして、いや、クローズドコースですよ。16歳で自動二輪免許を取って、色々体験しました。今度、TRXでまたライダーになったんですが、今までのどのバイクよりもコイツは素晴らしいですよ。





お客さんは、  
“釣りを遊びに”いらっしゃる。  
だから、ウチとしては、  
とにかく楽しんでもらうことを  
第一に考えているんです。

千葉県鴨川市の南に位置する吉浦漁港は、  
年間を通して首都圏から訪れる多くの釣客で賑わっている。  
今回は、その吉浦漁港で釣船業を営む八平丸さんを訪ねてみた。  
この八平丸さんでは、独自の運営方法によって、  
多数の常連・釣客からの支持を集めている。  
そのひとつが、約30年間に渡って書き続けられたデータブック。  
そして、この詳細に記録されたデータを基に船頭の鈴木篤幸さんは、  
お客さんに各釣場での“ツボ”を的確にアドバイスしている。  
「お客さん第一」という鈴木さんに、その商売の秘訣を聞いてみた——。

## YAMAHA NEWS INTERVIEW Vol.5



### 釣船・八平丸

釣船・八平丸 [千葉県鴨川市江見吉浦145]  
先代の正男さんが釣客を相手に釣船を始めたのが昭和39年のこと。当初は  
磯釣りからスタートしたが、その後現在のような海釣りに変更。船長の鈴木  
篤幸さんは民宿・八平も経営しており、かじめ(昆布科の海藻)を浮かべた  
「かじめ風呂」が好評を博している。



## TALK

釣船・八平丸  
船主  
鈴木篤幸さん(41歳)

「午前6時、釣客を乗せた『第八八平丸』が、朝日を背に千葉県鴨川市にある吉浦漁港を出航。まず、この日最初の釣場に到着すると、船主であり、船頭を務める鈴木篤幸さんは、そのポイントの風向き、潮の流れなどから判断し、「そっちは〇m、こちらは〇m」といった風に、釣客に仕掛けを降ろす深さを素早く指示し始めた。

船上でアドバイスを飛ばすのには、理由がある。

「海に出ると、あるポイントからほんの少し移動しただけでも、魚が釣れる(海中の)層がまったく違ってきちゃう。だから、船に乗ったら、移動するたびにお客さんにはアドバイスをしています」と鈴木さん。

船は、ひとつのポイントに留まるわけではなく、状況に応じ移動をする。

「移動は、一日約3か所ぐらいです。逆に、それ以上移動しなくちゃならない時というのはダメな日。だから、3か所ぐらいを回った頃には、一応お客さんが満足できているぐらいには釣ってもらっています」

そして、この各釣場での状況判断に大いに役立つのが、篤幸さんの父親、正男さんが約30年前に釣船を始めたころから

今日まで、ずっと書き続けられているという「八平丸日記」と呼ばれるデータブックの存在である。

「データブックは、その日の天候・風向き、潮の流れ・水温、そして水の色など、毎日つけていますね。まあ、人間の頭で覚えられることなんてタガが知れているから、季節ごとの海の状態なども覚えておけるものではない。そこで、毎日行った場所や細かいデータを取っておけば、「去年はこの季節にこういう魚がこの場所に回って来たな」とか——まあ多少のズレはありますが——、だいたい把握できるわけです」

また、こうした詳細なデータの蓄積は、最近のお客さんが好む「釣りの傾向」にもうまく合致しているようだ。

「ウチでは、以前は小アジなど、比較的簡単に釣れる魚を対象にしていたんです。でも最近では、ただ釣り竿を降ろせば釣れる、という簡単な釣りはみなさん好まない傾向にありますね。それで今はイサキやタイなどをメインにしているんですけど、そうすると各釣場での細かなデータがいつそう重要になってくるんです」

マーケットトレンドに適應するためのデータベースとして、「八平丸日記」が大いに活躍しているわけだ。

ところで、釣船では座る場所によって釣れる、釣れないが左右され、席順を巡る客同士のトラブルも少なくないと聞く。八平丸さんではどのように対応しているのだろうか。

「海は、とても複雑に潮が流れています」

この潮流が釣果を左右するわけですが、実際に海に出てみると状況は分からない。

だから、実は座る位置はあまり関係ないんです。ただ、無用なトラブルを避けるために、ウチでは席を先着順で決めていきます。その決め方というのは、ウチで経営している民宿の食堂に前の晩から番札を置いておいて、それを壁に貼ってある船の席番号表と照らし合わせて、各自好きな場所を選んでもらっています。これが一番公平だし、この方法にしてからはトラブルは一切ありませんでしたね」

さらに、八平丸さんでは、船に乗る前にいったんこの食堂に釣客を集め、それから海に出る。

「お客さんに、朝、直接港に集まってもらっているところもあるみたいだけど、ウチではこの食堂に朝いったん集まって、みんなでお茶を一杯飲んでから出かけています。船に乗る前に、お茶を飲みながらお互いに顔を合わせておくだけでも、船上での

雰囲気随分と違ってくるんです」

最後にお客さんに対する姿勢として、鈴木さんが最も気をつけている部分について尋ねてみた。

「釣れた釣れないも大事ですが、お客さん同士でトラブルが起きないようにすることですね。気晴らしのために、それなりの費用を使って来てくれるんだから、気分良く遊んで帰ってもらいたいからね。だから、自分としてはどうしたらお客さんに楽しんでもらえるか、そのことを常に考えています」





## 第12期ヤマハ奨学生12名が この春めでたく社会へ

ヤマハ販売店の明日を担う若きヤマハ奨学生から、今年も第12期生（MC5名・マリナー7名）のみなさんが、めでたく修了式を迎えました。

92年4月にヤマハへ入社した第12期生は、本社や各販売会社営業所に配属され、お店の良き後継者となるべく、厳しい教育・指導（技術教育、故障診断力、安全運転指導、店舗経営、財務基礎講座ほか）を受けてきました。

そしてこのたび、二輪整備士などお店の即戦力として十分な資格や免許を取得し、それぞれ実社会へ巣立つことになったわけです。

ヤマハ発動機・研修会館で行なわれた修了式典には、山本重役をはじめたくさんの方が出席し、栄えある門出を祝いました。みなさんの今後の活躍を、心よりお祈りいたします。



第12期ヤマハ奨学生のみなさん

## from SAFETY

## 今年5月11日から20日まで 春の全国交通安全運動 高齢ライダーに重点アドバイス

毎年恒例「春の全国交通安全運動」が、今年も統一地方選挙のために実施期間が変更され、5月11日から20日までの10日間に行なわれます。

今回の重点目標は、①シートベルト着用の徹底②子供と高齢者の交通事故防止の2点です。

二輪車の場合、原付を含む昨年の交通事故死者は、全体で前年に比べて4・9%の増加となっていますが、なかでも目立つのは原付に乗る60歳以上の高齢者。前年比48人増加で、404人が亡くなっており、原付による死者全体の44・7%に当たります。

バイクが単なる趣味の乗り物としてだけでなく、利便性、社会性の高い機動力のひとつとして、幅広い年齢層に親しまれる乗り物だということを再認識し、高齢者には高齢者なりの方法で安全運転アドバイスの必要です。

若者たちと違って、お店のスタッフよりも年上でバイク歴も長い方が多く、なかなか言い出しづらいとは思いますが、「安全運動期間中なので」という言葉をきっかけにすれば、手書きのアドバイスチラシを渡したり、「交差点では左右確認を忘れないでください」と一言くらいは簡単にはずせ、店頭でのご協力をお願いします。

## ●YTSヤマハ二輪車整備士講習会

版社	5月	6月
北海道ブロック		
東北ブロック		B
東京ブロック	B	B 2M 4M 6-8 9-15, 20-22
中部ブロック	B	B 2M 13-15, 20-22
関西ブロック	B	B 4M 20-22, 27-29
中国ブロック		B 2M 4M 6-8 13-15
四国ブロック		B
九州ブロック		2M 6-8

B/ベイシック 2M/2サイクルマスター 4M/4サイクルマスター D/ドクター  
※都合により、開催をお取り中止となる場合があります。  
また、ベイシックは拠点開催ですので、日程のないものは各営業所へお問合せください。

## リサイクル社会の実現をめざし 産業廃棄物からエネルギーを得る エースプラントが完成

ヤマハでは、経営理念のひとつとして、「地球環境重視の経営」を掲げ、地球環境対策室を中心に全部門において幅広く環境問題に取り組んでいます。

そうしたなかで、このたび製品の製造過程で生じる産業廃棄物を焼却、有効なエネルギーとして取り出す処理施設「エースプラント(ACEP)」を本社敷地内に建設しました。

これまでも、ヤマハは2000年までに産業廃棄物を50%削減(1990年比)し、ようと、①廃棄物を出さない②廃棄物を再活用する③廃棄物からエネルギーを取り出す、との3つの柱を設定。梱包材の改善や古紙回収、再生紙の利用、製品素材のリサイクル技術開発などを行なっており、今回のACEPは③の基本方針に沿ったものです。

ケルルカス式混焼炉、出力560/450kWのタービンコンプレッサーなどの設備を備えたACEPは、工場から排出される廃プラスチック、塗料液、廃液、汚泥などを一括焼却。廃棄物を約10分の1に減量するとともに、焼却炉から発生する高温の燃焼ガスを利用して工場にエアと水蒸気を供給します。

## カートの楽しさをさらに広く！ 一般紙(誌)向けカート試乗会開催

ひと頃の大ブームは鎮静化しましたが、F1を頂点とする四輪モータースポーツ人気はすっかり定着してしまっただけです。そのなかで、レーシングカートも、体験するモータースポーツとして参加人口を増やしてきましたが、モータースポーツファンを除く一般の人々の認知はまだそれほど高くはありません。

そこで、日ごろはほとんどカートに接す

ることのない、一般新聞や雑誌の方たち20名を対象に、3月15日、つま恋国際カートコースで「レーシングカート試乗会」を行ないました。

今回の狙いは、即記事掲載に結びつけようというのではなく、読者と同じギキナーのスタンスでレーシングカートの走行を楽しんでもらうのが、まずプレス内部のファン化を図ろうというもの。

当日、初めてレーシングスーツに身を包んだ参加者のひとりには、「こういうカッコするとドキドキするね」と顔を輝かせて試乗に臨み、ひととおり走り終えると興奮気味に「このスピード感はずいぶん！ 見ているのと乗るとでは大違い。遊園地のゴーカートみたいに楽しくないけど、まさしくスポーツしてるって感じ」と話してくれました。

最後の模擬レースが終わると、「疲れているんだけど、もっと走りたい！ カートが1台あれば、私もこんな楽しみ方ができるんです。新鮮な発見でした」との声が上がります。早くも効果は上々のよう。

今後の誌面企画に、どのように反映されていくかが楽しみです。

また、この過程で生じる排気ガスはクリンなものに中和され、塵芥の飛散、臭気や騒音の防止対策も施されています。

これによって、本社工場から出る廃棄物は分別収集から焼却、エネルギーの再利用に至るまで、社内で一貫して処理できるようになりました。今後は、ヤマハはこうして地球環境保全に役立つ工夫を重ねていきます。



敷地面積686㎡、建築面積349㎡。ここにACEPすべての設備が集約されている



試乗車には、操作が簡単な遠心クラッチ付きの「ジャックラビット」を用意。



# PIT IN

## TRXだ！XJRだ！ 400名の来場者で賑った 東海地区『95ニューモデル試乗会』

この春、全国で開催されている『95ヤマハスポーツキャラバン』が人気を集めています。東海地区では3月18日、静岡県袋井市のヤマハコースで『95ヤマハニューモデル試乗会』として開催。東は御殿場市や沼津市、西は三重県鈴鹿市や津市あたりから、約400名の参加者を集めて賑いました。

試乗車には、注目のTRX850やXJR1200、TDM850にXV1100ピラーゴまで6車種あまりをそろえました

が、人気ナンバーワンはやはりTRX。

クロードコースでの開催ということで中型免許のライダーも数多く試乗し、「身長152cmの私でも足が着く」「走った感じがすく新しくて、ぜひ欲しくなった」などの声が寄せられました。

また、特別セクションを設けて行なったTY250スコティッシュユビキア、元GPライダー・平忠彦さんのトークショーやデモラン、ゲーム大会といったアトラクションも好評で、遠方からやって来たライダーたちにとっては、ちょうどいいツーリングイベントとなったようです。



平さんを囲んでジャンケン大会。勝ち残った1名には、その場で平さんが着ていたブルゾンをプレゼント

当日はあいにく肌寒い曇り空だったが、参加者はホットモデルのライディングで身も心もポッカポカ



### CRANK CASE

## ■お店で聞いた ちょっといい話

活気のあるお店、いつも賑やかで、元気な笑い声が絶えないお店——。言葉にすれば簡単ですが、人をひきつける魅力のあるお店とは、果たしてどんなものなのでしょうか？

そんなイメージにぴったりのショップと出会いました。埼玉県のA店さんです。このお店、2階に通称ミーティングルームと呼ばれる部屋があるんですが、これがちょっと半端じゃない。重厚なテーブルと12脚の椅子、壁にはセンス溢れる絵画がかけられ、足下にはカーベットも敷かれています。と、ここまでなら別に珍しいことではないかもしれませんが、なんとレーザーディスクのカラオケシステムまで置かれているのです。当初はお客様の打ち合わせ用（ツーリングの計画など）に用意されたこのミーティングルーム。いまでは噂を呼んで、さまざまな人々が入り出りするようになってい

そうです。たとえばご近所の店主たち。定期的な地域の寄り合いには、打ち合わせができて、なおかつそのままカラオケになだれ込めるこのミーティングルームは最適と、ことあるごとに足を運んできます。また同業者のみなさんとの定例会議にも、この場が使われているそうです。

「おかげで地域とのコミュニケーションはバッチリですよ。もともとカラオケは自分の趣味なんですけれども、思いもよらず商売にも役立つちゃって（笑）。もちろん営業時間中はやってませんが、従業員のストレス発散にも一役買ってます」

バイクショップとカラオケシステム。どうもイメージが結びつかない両者ですが、それでも活気のあるお店づくりには大いに役立っているようです。

取材を終えて帰り仕度をしている私に、社長さんが「一曲やっていきなよ」と声をかけてくれました。もちろん、丁重にお断りしましたが……。

## へい、お待ち！ギアいっちゃん！！ 『まいどおおさか95総合展』で 飲食店さんにギアをアピール

昨年、ビジネスバイクとして登場した『ギア』は、ビザの宅配や新聞販売店、各飲食店といった業種で着実に導入が増えています。ヤマハ関係ではこうした需要をさらに拡大しようと、大阪府飲食旅館衛生組合が主催する『まいどおおさか95総合展』にギア展示ブースを展開しました。

このイベントは、ギアのターゲットである寿司、そば、ラーメンといった飲食店、旅館関係者が集まる業務用品総合展示会。3月18日〜20日までの3日間、会場となったマイドーム大阪には、11000人の来場者が詰めかけました。そのなかで、ギアブースはガスショップ仕様、飲食店出前仕様、新聞店仕様、フル

装備仕様、マーケティング仕様など全9台、さまざまなバリエーションをそろえて車両展示し、カタログ配布や試乗受付、プロモーションVTR放映などを行いました。あらかじめ抽選会の賞品としてギアを10台提供し、招待状などに告知したこともあって、ギアの認知度は上々。

問合せや各種相談が多く、「大きく見えるけど排気量なんぼや？ほんまに50かいな」「パーキングスタンドいっちゃんのか？こら便利やな」といった声も聞かれました。今後は、アンケート回答や名簿をもとに再アプローチしていくことで、食の街大阪をとことんせましと駆け回るギアの姿があちこちで見られそうです。

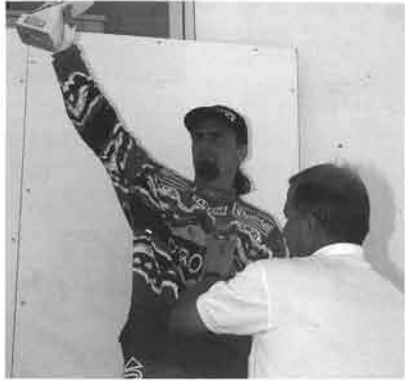


お客様の職種に合った仕様のギアを、その場で見せられるライティングが好評

〔WGP・MX〕

2500のデマリア2位発進  
1255はキオーデイがトップへ

今年のモトクロス世界選手権は、3月26日、スペインで250ccシリーズが開幕。ヤマハのイブ・デマリアは、第1ヒート3



250ccシリーズ開幕戦で、第2ヒート3位に入ったデマリア

位、第2ヒート4位に入り、総合2位でシーズンのスタートをきりました。さらに、続く第2戦・オランダGPでデマリアは、第1ヒートこそマシントラブルでリタイアしたものの、第2ヒートでは見事3位、15ポイントを獲得して、ランキング5位と好位置に着けています。

また、4月2日に、イタリアで開幕した125ccシリーズは、YZ125を駆るクラウディオ・フェデリーチが第1ヒート、アレッシオ・キオーデイが第2ヒートでそれぞれオープンングとなりました。そしてキオーデイは、第2戦・スペインGPも5位、3位と手堅く上位に食い込んで、常々のランキングトップ。今後の活躍が楽しみです。

〔WGP・RR〕

原田2戦連続2位!  
ランキングトップへ1点差

ロードレースの開幕戦は3月26日、オーストラリアGP。負傷も癒えて、GP2のチャンピオン奪回をめざす原田哲也は、予選4位フロントローからのスタートで、周回を重ねるにつれ3位、2位そしてトップへと順位を上げていきます。

しかし、ウォールドマン、ピアッジも簡単に独走を許してはくならず、3台三つどもえの激しいトップ争いを展開。原田は最終ラップでピアッジにしかけますが、0・033秒差で逃げられ、2位となりました。また、第2戦・マレーシアGPでは、岡田と熾烈なバトルの末抑えきって、2戦連続の2位をゲット。ランキングポイントも40と伸ばして、ピアッジに1点差の2位に着けています。一方GP1は、開幕戦でルカ・カダロー



今年こそチャンピオンを、と意気込むカダロー。早く1勝が欲しい



マレーシアでは、原田が全日本以来のライバル岡田を振りきって2位

〔F1GP〕  
ティレル・ヤマハに新風!  
サロが表彰台に迫る好走で  
右京に劣らぬ速さをアピール

F1は、3月26日、ブラジルGPが開幕戦。今年からエンジンが3000ccとなるなど、さまざまなレギュレーション変更の影響がどう出るか注目されました。

そのなかで、「ノキア・ティレル・ヤマハ」の片山右京、ミカ・サロは、雨の予選でもうひとつマシンのテセティングを詰めます、11位と12位。

しかも右京は決勝直前にギアボックスの破損が見つかり、急ぎよTカーで出走しましたが、ほとんど新車同然の状態だったため、セティングも十分でなく大苦戦。それでも、なんとか8位まで順位を上げましたが、ムリがたつてスピン、リタイアとなっていました。

方や、サロは絶好調。トントン拍子に順位を上げて、レース中盤には3位に進出。4位のハッキネンとバトルを演じて、スピンを喫しますが、7位完走を果たしました。続く第2戦・アルゼンチンGPでも、サロは予選7位を獲得。さらに決勝でも後半まで5位を走り、鈴木亜久里と接触、リタイアしたものの、昨年の右京に匹敵する活躍で速さをアピールしました。

また、このレースで右京はスローバンクチャーに悩まされながらも、粘り強いドライビングで8位完走。次のレースからは新しいモノコックとニューズベックエンジン投入が予定されており、本来の攻撃的なドライビング復活が期待できそうです。



イキのいい走りのサロが注目を集める

MARINE TOPICS

無念! ニッポン、95アメリカズカップは  
挑戦艇決定戦準決勝で敗退

悲願のアメリカズカップ奪取に向けて、挑戦艇決定戦「レイ・ウイトンカップ」に参戦していたニッポンチャレンジは、4つのラウンドロビンからなる予選を、通算ポイント28点の4位で通過。3月19日にスタポトする準決勝で、決勝進出をかけて戦いました。

まず1回戦・初日、ニッポンの相手は2位につけているワン・オーストラリア。予選第4ロビンから投入した新艇JPN-41をさらにチューニングし、性能では上位艇にひけを取らないと自信を見せたニッポンでしたが、常に先手先手を取られて苦しいセーリング。結局、2分39秒差で完敗を喫してしまいました。

その後、なんとか挽回を図ろうと懸命にレースを重ねたニッポンは、随所にすばらしいパフォーマンスを見せたものの、結果に結び付けることができず連敗。ついに、準決勝では1勝も上げることなく敗退してしまいました。

「結果を考えるとすごく苦しいけれど、自分たちは毎日少しでも強くなれるようトライし続けた。そして、最後まで諦めないことで、このチームに誇りを持つことができたと、とりあえず胸を張って帰りたい」と南波誠艇長。

ニッポンの挑戦は今回で2度目。長い歴史を持つアメリカズカップ・レースのなかでは、まだまだ駆け出しといえます。今回の経験を糧に夢に向かい続けてほしいものです。





今月のテーマ

## 大型免許の行方

平成8年度を目途に見直しが予定されている二輪車運転免許制度。昨年末、警察庁交通局によりその試案がまとめられました。中でもっとも注目を集めているのが「大型二輪の教習制度」です。

平たく言ってしまうえば「教習所で大型二輪免許が取れる（正確には技能試験が免除される）」ということなのですが、この見直しを受けて、いま市場はどうなっているのか探ってみました。

「確かにその噂は聞いてましたけど、僕は今年の初めに限定解除をしました。だって（教習所）簡単に取った免許と、トレーニングしながら苦勞して取った免許じゃ、ぜんぜん重みが違うでしょ」（20歳・アルバイト）

「雑誌で記事になってたから、多少は知ってます。ただ、いま乗りたいバイクがあるから、それまで待てないというのが正直なところですね」（21歳・学生）

「えっ、本当ですか？ 本当なら来年あたり限定解除をしたいですね」（25歳・会社員）

最初の意見がすでに限定解除に成功した人、その次がたまたま挑戦中の人、そして最後がこれから挑戦したいと考えている人のコメントです。三者三様ではありますが、話を聞いたほとんどの人が、噂として「見直し」を認知していました。

それではショッパの対応はどうでしょう？ まず、比較的ビッグバイクライダの多い都内のA店。

「その話題は店の中でもよく出ます。お客さんはかなり興味を持っていて、雑誌なんかも一生懸命読んでるようですね。ただお客さんそれぞれで情報量もマチマチ。正確な情報を持っている人は少ないようです」

続いて千葉のB店。こちらでも店頭の話題になっているようです。

「でもね、だったら来年取ろうなんて言ってる人は、改正されてもきつと取らないよ。そういう人は、これまでも夏になったら……」なんて言ってるんだから。改正を待っている人がいるって話も聞くけど、本当に欲しい人ならいま行ってるはずでしょ。アテにならないよ」

確かにそうかもしれない。いま欲しい、スグ欲しいというエネルギーがあるからこそ、時間をかけて、お金をかけて限定解除に挑戦するのでしょうか。

別のお店でこんな話も聞きました。

「最近ではビッグバイクを買ってからは、大型免許を取りに行く人が増えています。その方が試験にも力が入りますからね。いまあそこに置いてあるV MAXも、しばらくの間、主人が免許を持ってくるのを待ってるんですよ」

# NEW MODEL

熟成&コストダウンを図った後継モデル

## ヤマハ『パス』タイプE登場

[24インチ、26インチ]

'94年4月から全国発売して以来、多くのお客さまにご愛用され、ますます好評の電動ハイブリッド自転車ヤマハ『パス』。

今年3月には、バッテリーが車体から取り外せて充電も簡単な長寿命ニカドバッテリー採用型"タイプC"がラインナップに加わり

4月からはさらに鉛バッテリー採用型の後継モデル"タイプE"が熟成とコストダウンを図って登場。幅広いお客さまのニーズに応えます。

4月17日  
(24インチ)  
5月10日  
(26インチ)  
新発売



ダークパーブリッシュレッドカクテル(26インチ)

メーカー希望小売価格

119,000円

※車両本体価格、消費税は含まず。  
専用充電器『パスチャージャー』

10,000円(消費税は含まず)

カラー：24インチ/ブルーイッシュブラック2

26インチ/アトランティックブルー、

ダークパーブリッシュレッドカクテル  
ソルトレイクシルバー(6月発売予定)



軽量小型で持ち運びが楽な専用チャージャー



### 主な変更点&セールスポイント

#### ■コストダウンの達成

生産工程、パーツ等の見直しや量産効果により、従来モデルの基本性能・品質をそのままに、コストダウンを実現しました。本体価格で11%、バッテリー充電器価格で33%、トータル13%の低価格化を達成しています。

#### ■軽量・小型の専用充電器

持ち運びに便利な軽量・小型の専用充電器を設定しました。従来型に対し本体の外装部を小型化する等で、従来型の1390gから480gへと軽量化を図りました。

#### ■「パワーアシストシステム」(P.A.S.)の採用

ペダルを踏み込む力と、その力に応じた電気モーターからの補助動力を融合させて後輪を駆動させる機構がヤマハ『パス』の最大の特徴。通常の自転車のほぼ半分の力で走行できます。また運転操作は通常の自転車と全く同じで、自転車に乗れば簡単に運転できます。

#### ■盗難抑止ロック機構

イタズラ、盗難を抑止するため、強力で操作性の良いオリジナル「シリンダーサークルロック」を採用しています。

### ヤマハ『パス』タイプE

ヤマハ『パス』タイプC ●全長1785mm(1840mm) ●全幅540mm ●サドル高765~890mm(800~825mm) ●軸間距離1,100mm ●タイヤサイズ24(26) ●車両重量32kg ●補助速度範囲(変速機「速」)比例補助0km/h以上~14(15)km/h未満、減速補助14(15)km/h以上~24km/h未満 ●一充電航続距離20km(ヤマハパターン※) ●原動機形式ブラシ式 ●定格出力235W ●補助力制御方式踏力比例制御式 ●蓄電池形式密閉型鉛蓄電池 ●電圧12V×2 ●充電器形式スイッチング・レギュレーター方式 ●充電時間最長10時間 ●駆動方式チェーン式 ●照明装置タイプナモ式前照灯  
※ヤマハパターンで走行した場合。  
バッテリー新品、常温25℃、車載重量(乗員および荷物を合計した重量)56kg  
ヤマハパターン：3kmの平坦路の途中に勾配2度の登り坂(1km)と下り坂(1km)を含む全長5kmの標準走行路を設定し、平坦路15km/h、登り坂10km/h、下り坂20km/hで走行した時のテストデータ。



"走る広告媒体"へとバージョンアップ!

# オートマチック バイク ヤマハ『ギア』

カラーオーダーシステムを導入

扱いやすいオートマチック、積載時の走行安定性等が評価され、市場に新しいお客さまを増やしているビジネスバイク『ギア』に、新しいオプション"カラーオーダーシステム"が誕生しました。お客さまの業務シーンにフィットするカラーリングを、全36色のバリエーションから選べます。

4月1日  
受付スタート

カラーオーダー価格	
BA50 BA50S	¥20,000
BA50ST	¥25,000



「ギア」(BA50ST/カラーオーダー・マーキングオーダー例)



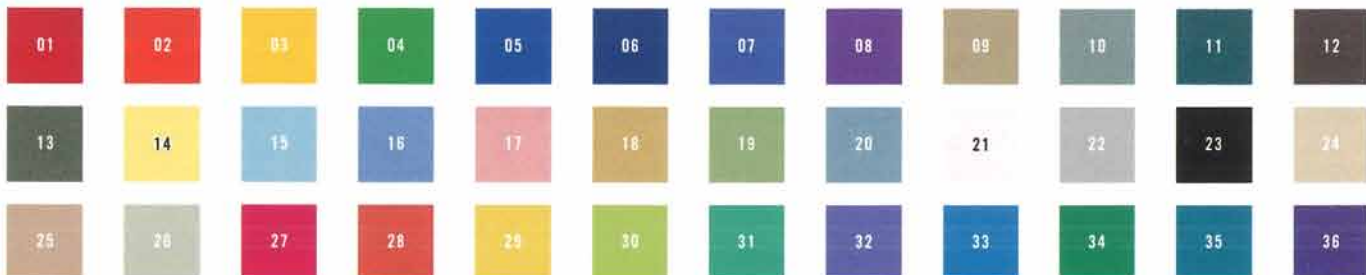
## 主なセールスポイント

### ■全36色から選べるカラーバリエーション

新車納入時に、全36色の豊富なバリエーションから、好みのカラーを選べます。お客さまの"取扱商品" "店舗イメージ" "業務スタイル"などのコーディネートで、地域での露出効果アップを図れます。

### ■オーダーは1台単位から

色の指定は1台につき1色です。パーツごとに色を変えたりすることは出来ませんが、同系色を数台揃え、お客さまの"店頭"をカラフルに演出することで、お客さまのお店の方たちの志気の盛り上げにもつながります。



※カラーの上に記載されている番号は、オーダーの際の色番号です。印刷インキの性質上、実際の塗装色とは多少異なって見える場合があります。



# NEW MODEL

## XJR400Rに新色追加

6月1日新発売

春夏のスポーツ市場に導入して好評のスーパーネイキッド「XJR400R」に新色「ニューシルバードラスト」が追加されます。「XJR1200」にも採用して好評のこのカラーリング設定により、全3色のバリエーションが幅広いお客さまのニーズに応えます。



	ブラック2	ディープレッドカクテル2	ブルーイッシュホワイトカクテル1	ニューシルバードラスト
XJR400	○	○	—	—
XJR400R	○	—	○	○

## マーキングオーダーシステムも同時設定



### 定形書体オーダー&特注オーダー

■全7色、3書体から選べる定形書体オーダー  
書体は①丸ゴシック、②角ゴシック、③明細体の3タイプから、カラーは、白、青、黒、赤、ゴールド、シルバー、グレーの7色から選択可能です。

★定形書体オーダー価格表 単色1文字当たり：希望小売価格(税別)

種類	高さ (cm)			
	2~5	~10	~15	~20
漢字・マーク(雲・樹・雫)	¥400	¥500	¥700	¥900
英字・カタカナ・ひらがな・数字	¥350	¥400	¥550	¥750

- 希望小売価格には、貼り付け工賃は含まれておりません。
- 希望小売価格は、1994年9月1日現在のものです。価格は予告なしに変更する場合がございます。

### ■特注オーダー

店舗ロゴ、取扱商品デザインとの連動性を図って頂けるよう、書体、サイズ、カラー、マークなどを自由にマーキングできる特注オーダーを設定しています。原則としてお客さまからの原稿(版下)をもとに作成。価格は別途見積となります。

『ギア』ならではのビッグなマーキングスペースを効果的に活用する“マーキングオーダーシステム”もあわせて設定しました。店舗名、電話番号等をボディにマーキングできるこのシステムは、本体カラーオーダーシステムとの相乗効果で『ギア』を“走る広告塔”へと飛躍させます。



定形書体オーダー例



特注オーダー例



YAMAHA AD CLIPS

自慢の働きっぷりを  
トクとご覧あれ!  
下町の人気者『GEAR』



**YAMAHA**

求ム、力仕事。  
ギア

2週間・仕事でお試しキャンペーン実施中

GEAR BUSINESS SUPPORT



**YAMAHA**

業種、問ワズ。  
ギア

2週間・仕事でお試しキャンペーン実施中

GEAR BUSINESS SUPPORT

**YAMAHA**

乗り人、選バズ。  
ギア

2週間・仕事でお試しキャンペーン実施中

GEAR BUSINESS SUPPORT

「2週間、タダ働きます」と、この春いきなり就職戦線に波紋を投げかけそうな宣言をブチ上げたのは、おなじみビジネスバイク「ギア」。

さらには「求ム、力仕事」「業種、問ワズ」など、次々に頼もしいセリフで商店街のみなさんをシビレさせ、その言葉に違わぬ働きっぷりを見せた「ギア」は、今やすっかり下町の人気者になっています。

その証拠が、3月末、スポーツ新聞各紙に1ページ全面展開された活躍記事、というわけ。

これは、報道記事ではありませんが、取材させていただいたお客さまやそのコメントなどはすべて事実です。

スポーツ新聞ならではの活気と勢いを借りて、「ギア」のタフな働きっぷりを広くアピールしました。店頭でも、3.9%特別ローンが使える「サンキュウ(3.9)フェア」「2週間・仕事でお試しキャンペーン」を軸に、今後ますますのご拡販をお願いします。

これらは、3月30日の「東京中日スポーツ」「スポーツニッポン」、3月31日の「サンケイスポーツ」「中日スポーツ」をはじめ3月から4月にかけて各紙に掲載したものです。